

困っている人に手をさしのべる市政に 弱者の声・市民からの陳情に賛成しました

6月定例会での勝川議員の
一般質問と議案等の態度

文教厚生委員会 陳情2件が不採択

2件とも賛成しました。他のすべての会派が反対し不採択となりました。

創世会(自民党)以外の会派が全く意見を言いません。「陳述や傍聴もしている市民に対しての責任だと思う」と発言しましたが委員長は「発言を促すことはしない。」とのことでした。

「生活保護基準の切り下げに対し、国に撤回を求める陳情」

陳述 物価が下がり、デフレ調整のために160億円分を引き下げるとしているが、基準額自体が統計不正の問題で未だに明確になっていない。生活保護を受けていない低所得者に比べて差がついてはいけな、ということとどんどん引き下げられている。

◇創世会 不正受給者もいる。陳情を進めていくべきではない。

◆勝川 陳情を出されている方は不正などしていない。低所得者の方がついている生活費を元に基準が出されるので、貧しい人が増えると生活保護も下がら乖離していく。困窮している方を助ける力になっていくことが大事ではないのか。



日本では本来生活保護費を受給できる方の20%ほどしか制度を利用していません。基準以下で暮らす貧困層の広がりや働く人のゆとりのなさが「生保バッシング」をうんでいます。

不正受給は0.45%(支給金額換算・2015年・厚生労働省データ)にすぎません。

「国民健康保険制度の見直しを求める陳情」

陳述 国の保険者努力支援制度では、加算点の多い「収納率向上」が重要で、差し押さえや資格証明書の発行につながることを心配している。

◇創世会 意見書は国保の全国大会・市議会議長会も要望をあげている。公正公平の観点から資格証明書の発行や滞納処分である差し押さえは必要なもの

◆勝川 国の制度が早急に変わつていかなければ、掛川市も国保税を上げなくてはいけなくなくなる。他市を見てもいろいろところで市が意見書を上げている。声を上げるのが議会の役割だと思う。

他に、「主要農産物の種子生産に係わる県条例の制定を求める意見書提出に関する陳情」が環境産業委員会でも継続審査となりました。日本の農業を守るためには是非採択をしたい陳情です。尚、9月定例会の陳情・請願のメ切りは8/21(水)です。

6月定例会での議案に 対しての態度

消費税がらみで手数料を上げる条例改正案(1件)以外は賛成しました。

介護保険特別会計補正予算

・区分1、3の低所得世帯の介護保険料が今年10月から1年半だけの期限付きで軽減されます。消費税増税対策と銘打っていますが、その後は未定。1号で5400円/年の軽減です。

一般会計補正予算

6月の補正予算は多くが「消費税の増税に伴う対策として」という前置き付きでした。低所得層により負担率が高くなる消費税を財源に社会保障をとるのはまやかしかです。後からお金をつぎ込んで軽減するくらいなら増税しなければいいのです。しかし国の政策であるため、国からの予算が付くこと、保育料・介護保険料・プレミアム商品券事業・特別給付金と、市民にとって軽減措置自体は歓迎されるものであるため、意見を述べつつ賛成をしました。

・ブロック塀等対策改修事業費補助金が拡充
撤去費用と、その後の改善費用が区別され、補助率も1/2から2/3になりました。
最大で個人で59.9万円、法人で73.3万円の補助が受けられます。(詳しくは都市政策課 建築住宅係)

【一般質問・表より続く】

地域循環型の業 支援は 中小企業振興基本 条例が制定され、 中小企業振興会議 も始動している。SDGs (持続可能な開発目標)の 推進を掲げる掛川市とし て、地域循環型経済をつ く るためには、中小企業支 援がより大切ではないか。



◆勝川 住宅リフォーム助成制度は5日間の申請期間で、1500万円予算に244件21684000円もの受付となつた。人気の高いこの制度の予算枠を広げるべきではないか。

◇産業経済部長 確実な経済効果をうんでいる事業。一昨年の抽選では不平等というところで、予算内で平等にするため、今年度は30.82%の減額をした。

◆勝川 住宅リフォーム助成制度の枠の拡大を検討してほしい。プレミアム商品券事業は商工会議所会員でないと登録料や手数料を取られることになつていて小さいところに不利になっている。中小企業支援とされているはずのお買い物券事業も商工会議所の会員である大企業に多く還元されている。中小企業支援になっていないのでは。

リフォーム助成制度の推移

年度	申請件数	交付件数	交付金額
2016	206	191	1559.6万円
2017	204	164	1435.6万円
2018	209	199	1777.6万円
2019	251	244	予算1500万円

*申請と交付の差は審査不合格・内定辞退等による。2017年度は抽選
2019年度は金額調整実施

◇産業経済部長 地域経済を下支えして、結果として中小企業支援につながっている。

◆勝川 掛川市中小企業振興会議でこそ、リフォーム助成やお買い物券事業なども検討し、振興計画には市内の小さい業者の意見をしっかりと取り入れてほしい。

◇市長 今後地に足をつけたような検討の上、計画策定をしていく。

今まで支援が行き届かなかったところにも光が当たり、SDGs地域循環型の経済がつくられていくことを望みます。

掛川市議会
9月定例会
の日程(案)

- ・9月2日(月) 本会議開会
- ・9月17日(火) 本会議(一般質問)
- ・9月18日(水) 本会議(一般質問)
- ・9月19日(木) 本会議(一般質問)
- ・議案質疑(委員会付託)
- ・9月24日(火) 一般会計決算特別委員会/特別会計・企業会計決算特別委員会
- ・9月25日(水) 一般会計決算特別委員会/特別会計・企業会計決算特別委員会
- ・10月2日(水) 本会議(閉会)

